

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス株式会社	代表者	柳澤 秀樹	法人・事業所の特徴	今できていることを奪わない、ということ常を意識した支援を行っている。集団で何かを行う場面は少なく、利用者様がしたいことをしたいように過ごせるよう見守っており、それぞれがそれぞれの時間の流れの中で過ごされている。訪問時も家事等代行するのではなく、自分でできるための支援にこだわってサービス内容を検討している。その人のその時の状況に合わせて、送迎時間や訪問時間を調整し対応している。独居の方の栄養状態改善のため、利用登録者に限り配食のサービスも提供しており、自宅での生活を総合的に支えられるよう努めている。独居の方では、体調不良の時に限り宿泊を利用し、不安なく療養できるようにしている方もある。
事業所名	小規模多機能あったかほ一む稲葉	管理者	松澤 幸広		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	2月運営推進会議ができず、改善計画を立てられなかった。	改善計画について、できていない点を改善するとした場合、計画とあるとおり、プロセス、段階を示したうえで、到達点を示さないと、一連の流れが続いていないように感じます。	例えば「しっかりミーティング」「しっかり聞かない」と表現があるが、どう行動する事が「しっかり」と評価できるのかの掘り下げが必要ではないでしょうか。	コロナ禍ではあるが、外部研修ができるようになるまで、内部研修をし、学びの時間を増やす。
B. 事業所のしつらえ・環境	2月運営推進会議ができず、改善計画を立てられなかった。		訪問する機会がなく、「わからない」と回答しました。	過ごしやすい環境になっているか。定期的に確認を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	2月運営推進会議ができず、改善計画を立てられなかった。			ワクチン接種が済み、コロナが落ち着き次第、出来る限りお茶のみサロン(再開したら)などに一緒に参加させて頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	2月運営推進会議ができず、改善計画を立てられなかった。			ワクチン接種が済み、コロナが落ち着き次第、出来る限りお茶のみサロン(再開したら)などに一緒に参加させて頂く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	2月運営推進会議ができず、改善計画を立てられなかった。		書面による開催とする場合は、開催時期に郵送などで出席予定者へ資料を提供し、意見をとるようにして下さい。また、資料の内容については出席予定者が内容を確認して事業所の取組みや事故・苦情などの対応がわかるつくりとして下さい。	コロナ禍ではあるが、できる限り状況報告を行う。情報発信を行う。

F. 事業所の 防災・災害対策	2月運営推進会議ができず、改善計画を立てられなかった。		浸水害に対する避難確保計画が未提出です。3月31日が市への提出期限ですのでご注意ください。併せて、一年に1回の訓練実施とその報告も市へ提出いただくよう案内しているところですのでお願いします。	新規職員もいる為、避難経路・避難場所をスタッフ全員が周知する。
--------------------	-----------------------------	--	---	---------------------------------